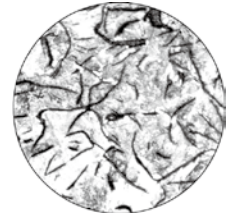


1.適用範囲 この規格は、片状黒鉛をもつ鑄鉄品(以下、鑄鉄品という。)について規定する。

5.機械的性質 鑄鉄品は、9.5の試験を行い別鑄込み供試材の引張強さ及び硬さは、表2による。なお、硬さは、注文者の要求がある場合に適用する。

表2 別鑄込み供試材の機械的性質

種類の記号	引張強さ N/mm ²	硬さ HB
FC150	150以上	212以下
FC200	200以上	223以下
FC250	250以上	241以下

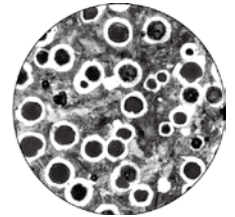


1.適用範囲 この規格は、球状黒鉛鑄鉄品(以下、鑄鉄品という。)について規定する。

6.機械的性質 鑄鉄品は、12.5の試験を行い、その引張強さ、耐力、伸び及びシャルピー吸収エネルギーは、表2及び表3による。ただし、耐力は、注文者の要求がある場合に適用する。なお、参考として硬さの値および主要基地組織を示す。

表2 別鑄込み供試材の機械的性質

種類の記号	引張強さ N/mm ²	0.2%耐力 N/mm ²	伸び %	シャルピー吸収エネルギー			(参考)	
				試験温度 ℃	3個の平均値 J	個々の値 J	硬さ HB	基地組織
FCD500-7	500以上	320以上	7以上	-	-	-	150~230	フェライト+パーライト
FCD600-3	600以上	370以上	3以上				170~270	パーライト+フェライト
FCD700-2	700以上	420以上	2以上				180~300	パーライト



7.黒鉛球状化率 鑄鉄品は、12.6の試験を行い、その黒鉛球状化率は、特に注文者の指定がない場合80%以上とする。

1.適用範囲 この規格は、主に一般流体輸送配管に用いる硬質ポリ塩化ビニル管及び耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(以下、管という。)について規定する。ただし、水道用硬質ポリ塩化ビニル管については、JIS K 6742による。

7.寸法及びその許容差

7.1 管の外径及び厚さ並びにその許容差 管の外径、厚さ及びその許容差は、VP、HIVP、VM及びVUについては表3、IDVP、ISVP及びIWVPについては表4による。(表4は省略)

表3 VP、HIVP、VM及びVUの管の外径及び厚さ並びにその許容差

単位 mm

呼び径	VP、HIVP						VM						VU												
	外径			厚さ			参考			参考			外径			厚さ			参考						
	基準寸法	最大・最小外径の許容差 ^{a)}	平均外径の許容差 ^{b)}	最小	許容差	概略内径	1m当たりの質量(kg) ^{c)}		基準寸法	平均外径の許容差 ^{b)}	最小	許容差	概略内径	1m当たりの質量(kg) ^{c)}		基準寸法	平均外径の許容差 ^{b)}	最小	許容差	概略内径	1m当たりの質量(kg) ^{c)}				
13	18.0	±0.2	±0.2	2.2	+0.6	13	0.174	0.170	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16	22.0			2.7		16	0.256	0.251	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	26.0			3.1		20	0.310	0.303	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	32.0	±0.3	±0.2	3.6	+0.8	25	0.448	0.439	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
30	38.0			4.1		30	0.542	0.531	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	48.0			4.1		40	0.791	0.774	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48.0	±0.2	1.8	+0.4	44	0.413		
50	60.0	±0.4	±0.3	5.5	+1.0	51	1.122	1.098	-	-	-	-	-	-	-	60.0	±0.3	2.2	+0.6	56	0.521				
65	76.0	7.0		67		1.445	1.415	-	-	-	-	-	-	-	-	76.0		2.7		71	0.825				
75	89.0	8.9		77		2.202	2.156	-	-	-	-	-	-	-	-	89.0		2.7		83	1.159				
100	114.0	±0.6	±0.5	10.3	+1.4	100	3.409	3.338	-	-	-	-	-	-	114.0	±0.4	3.1	+0.8	107	1.737					
125	140.0	±0.8		125		4.464	4.371	-	-	-	-	-	-	-	140.0	±0.5	4.1		131	2.739					
150	165.0	±1.0		146		6.701	6.561	-	-	-	-	-	-	-	165.0	5.1	154		3.941						
200	216.0	±1.3	±0.9	15.157	+1.8	194	10.129	9.913	-	-	-	-	-	-	216.0	±0.7	6.5	+1.0	202	6.572					
250	267.0	±1.6		240		15.481	15.157	-	-	-	-	-	-	-	267.0	±0.9	7.8	+1.2	250	9.758					
300	318.0	±1.9		286		21.962	21.504	-	-	-	-	-	-	-	318.0	±1.0	9.2	+1.4	298	13.701					
350	-	-	-	-	-	-	-	-	370.0	±1.2	14.3	+2.0	339	24.378	370.0	±1.2	10.5	+1.4	348	18.051					
400	-	-	-	-	-	-	-	-	420.0	±1.3	16.2	+2.2	385	31.291	420.0	±1.3	11.8	+1.6	395	23.059					
450	-	-	-	-	-	-	-	-	470.0	±1.5	18.1	+2.6	431	39.267	470.0	±1.5	13.2	+1.8	442	28.875					
500	-	-	-	-	-	-	-	-	520.0	±1.6	20.0	+2.8	477	47.930	520.0	±1.6	14.6	+2.0	489	35.346					
600	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	630.0	±3.2	17.8	+2.8	592	52.679						

注 a) 最大・最小外径の許容差とは、任意の断面における外径の測定値の最大値及び最小値(最大・最小外径)と、基準寸法との差をいう。
b) 平均外径の許容差とは、任意の断面における円周の測定値を円周率 3.142 で除した値、又は同一円周上において等間隔な2か所の外径の測定値の平均値(平均外径)と、基準寸法との差をいう。
c) 1m当たりの質量とは、管の寸法を許容差の中心とし、VP、VM、VUの密度を1.43g/cm³、HIVPの密度を1.40g/cm³として計算したものである。

参考 塩化ビニル協会規格(SU特殊管)

単位 mm

呼び径	外径	外径公差	肉厚	肉厚公差	近似内径	質量 g/m
50×54	54	±0.45	2.0	±0.30	50	467
63×68	68	±0.50	2.5	±0.40	63	736
75×80	80	±0.50	2.5	±0.40	75	870
100×106	106	±0.65	3.0	±0.50	100	1,388
125×134	134	±0.80	4.5	±0.55	125	2,619